履修年度		2023			
担当教員					
連番		工作 反克			
	限・開講期				
期間		前期			
授業形態		講義			
分野系列					
学年					
単位		1年生 			
単位  開講キャンパス					
科目ナンバリング		大石山    ケイザイガクトクシュコウギ(ゲームリロンニュウモンA)			
科目とDPの関連		Special Lec. in Economics			
備考 最終更新日		2022/12/5 11:25			
取形史机		2022/12/5 11:35			
授業の概要		ゲーム理論とは、企業や人びとをゲームのプレイヤーとみなして、「他者の反応を考慮に入れながら、自分にとって最も望ましい結果をもたらす戦略は何か」を数学的に分析する学問分野である。ビール業界で夏の新商品を投入する時に出荷量をどのくらいにするのがよいのか、いたずらに値下げ競争を仕掛けるのは自分の首を絞めることにもなりかねないのに企業が値下げ競争に走るのはなぜなのか、ゲーム理論を用いると明確な答えを得ることができる。近年ではミクロ経済学、マクロ経済学、金融、貿易論、産業組織論など、経済学のほとんどすべての分野でゲーム理論を用いた分析が行われている。この授業では、ゲーム理論の基本的な考え方を学ぶ。			
授業の到達目標		この授業の目標は以下の3点である。 1. ゲーム理論で分析できる状況がどのような特徴を持っているのか理解できる。 2. 利得行列とゲームの木の見方が分かる。 3. 「ゲーム」を解くことができる。			
DP一覧表					
授業の方		対面方式			
授業の方	法(1)	パワーポイントのスライドをスクリーンに表示しながら講義形式で授業を行なう。	=+112+-		
		1			
		特徴	該当有無		
		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL)	<b>談当有無</b>		
		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等)	<b>談当有無</b>		
		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B:討議 (ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク			
		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション			
		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク			
授業の方	·法②	A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B: 討議(ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: プレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等)			
授業の方	法②	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等)			
授業の方	· <b>法②</b>	A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B: 討議 (ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: プレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業 (ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等) G: 双方向授業 (ICT活用なし: 対話型、リアクションペーパー等) H: 授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う (反転授業)			
授業の方	法②	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業			
授業の方	· <b>法②</b>	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業			
授業の方	· <b>法</b> ②	A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B: 討議(ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: ブレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等) G: 双方向授業(ICT活用なし: 対話型、リアクションペーパー等) H: 授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I: 外国語のみで行われる授業 J: インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K: 統一試験結果に基づくクラス編成による授業			
授業の方	· <b>法</b> ②	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL)B:討議(ディスカッション、ディベート等)C:グループワークD:プレゼンテーションE:実習、フィールドワークF:双方向授業(ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等)G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等)H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業)I:外国語のみで行われる授業J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業L:少人数クラス編成による授業			
授業の方	· <b>法</b> ②	A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B: 討議(ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: ブレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等) G: 双方向授業(ICT活用なし: 対話型、リアクションペーパー等) H: 授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I: 外国語のみで行われる授業 J: インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K: 統一試験結果に基づくクラス編成による授業			
授業の方	· <b>法</b> ②	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業			
授業の方	· <b>法</b> ②	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業	担当教員		
授業の方		A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B: 討議(ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: プレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等) G: 双方向授業(ICT活用なし: 対話型、リアクションペーパー等) H: 授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I: 外国語のみで行われる授業 J: インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K: 統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L: 少人数クラス編成による授業 M: 国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  授業内容 授業の進め方などについての説明(ガイダンス)			
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業    授業内容   授業内容   授業の進め方などについての説明(ガイダンス)   これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識	担当教員		
授業の方		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B:討議 (ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業 (ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業 (ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う (反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  「授業内容 授業の進め方などについての説明 (ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識  準備学修 (予習・復習等)	担当教員 土橋俊寛 必要な時間		
授業の方		A: 企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B: 討議(ディスカッション、ディベート等) C: グループワーク D: プレゼンテーション E: 実習、フィールドワーク F: 双方向授業(ICT活用あり: クリッカー、DBmanaba等) G: 双方向授業(ICT活用なし: 対話型、リアクションペーパー等) H: 授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I: 外国語のみで行われる授業 J: インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L: 少人数クラス編成による授業 M: 国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業    授業内容   授業内容   授業の進め方などについての説明(ガイダンス)   これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識   準備学修(予習・復習等)   ゲーム理論についての記事を調べておく。	<b>担当教員</b>		
授業の方		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業    授業内容   授業内容   授業の進め方などについての説明(ガイダンス)   これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識   準備学修(予習・復習等)   ゲーム理論についての記事を調べておく。	担当教員		
授業の方		A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  授業内容 授業の進め方などについての説明(ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識 準備学修(予習・復習等) ゲーム理論についての記事を調べておく。  授業内容 支配戦略と支配戦略均衡	担当教員		
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  授業内容 授業の進め方などについての説明(ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識 準備学修(予習・復習等)  ゲーム理論についての記事を調べておく。  授業内容  支配戦略と支配戦略均衡	担当教員		
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B:討議 (ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業 (ICT活用あり:クリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業 (ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  一選業内容 授業の進め方などについての説明 (ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識  準備学修 (予習・復習等)  ゲーム理論についての記事を調べておく。  授業内容  支配戦略と支配戦略均衡  準備学修 (予習・復習等)  解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	世当教員		
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B:討議 (ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業 (ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業 (ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う (反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  授業内容 授業の進め方などについての説明 (ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識 準備学修 (予習・復習等) ゲーム理論についての記事を調べておく。  授業内容  支配戦略と支配戦略均衡  準備学修 (予習・復習等) 解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	世 担当教員 土橋俊寛 必要な時間 4時間 担当教員 土橋俊寛 必要な時間 4時間 14時間 14時間 14時間 14時間 14時間 14時間 14時間 14時間		
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習(PBL) B:討議(ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業(ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業(ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う(反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 L:少人数クラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業    授業内容   授業内容   投業内容   大田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	世当教員		
授業の方	第1回	A:企業や自治体と連携した課題解決型学習 (PBL) B:討議 (ディスカッション、ディベート等) C:グループワーク D:プレゼンテーション E:実習、フィールドワーク F:双方向授業 (ICT活用あり:グリッカー、DBmanaba等) G:双方向授業 (ICT活用なし:対話型、リアクションペーパー等) H:授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う (反転授業) I:外国語のみで行われる授業 J:インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業 K:統一試験結果に基づくクラス編成による授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業 M:国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業  授業内容 授業の進め方などについての説明 (ガイダンス) これだけは知っておきたい、ゲームの基礎知識 準備学修 (予習・復習等) ゲーム理論についての記事を調べておく。  授業内容  支配戦略と支配戦略均衡  準備学修 (予習・復習等) 解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	世当教員		

第4回	授業内容	担当教員
	戦略の支配関係、支配される戦略	土橋俊寛
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
	解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	4時間
	授業内容	担当教員
	支配される戦略の逐次消去	土橋俊寛
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
	解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	4時間
第6回	授業内容	担当教員
	弱く支配される戦略の逐次消去	土橋俊寛
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
第7回	解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	4時間
	授業内容	担当教員
	純粋戦略のナッシュ均衡①	土橋俊寛
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
	解けなかった問題を各自で解きなおしておく。	4時間
第8回	授業内容	担当教員
	前半のまとめ	土橋俊寛
	準備学修(予習・復習等)	必要な時間
		4時間
		担当教員
第10回第11回第12回		土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
		担当教員
		土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
		担当教員
		土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
		担当教員
		土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
	授業内容	担当教員
第13回	ベイジアン均衡(2)	土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
第14回		担当教員
		土橋俊寛
		必要な時間
		4時間
		担当教員
第15回		必要な時間
		4時間
	こうしょうしょう にこり 日 日 こうけいり (こ) (こ) (こう) (こう) (こう) (こう) (こう) (こう) (	
7の方法	試験の翌週に答案を返却し、問題について解説する。	
	第5回 第6回 第7回 第10回 第11回 第11回 第14回	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##

		土橋 俊寛『ゲーム理論NBS』日本評論社、2018年
		岡田 章『ゲーム理論・入門 新版』有斐閣、2014年
		岡田 章他『ゲーム理論ワークブック』有斐閣、2015年
-> L'		渡辺 隆裕『図解雑学 ゲーム理論』ナツメ社、2004年
4C		梶井 厚志『戦略的思考の技術』中央公論社(中公新書)、2002年
		松井 彰彦『高校生からのゲーム理論』筑摩書房(ちくまプリマー新書)、2010年
		川越 敏司『はじめてのゲーム理論』講談社(ブルーバックス)、2012年
		その他は必要に応じて授業中に指示する。
評価方法	割合(%)	評価基準
筆記試験	100	中間試験(50%)および期末試験(50%)によって評価する。60点以上を合格とする。
実技評価	0	なし
レポート評価	0	なし
平常点評価	0	なし
その他	0	なし
		・後期科目の経済学特殊講義(ゲーム理論入門B)を併せて履修することが望ましい。
履修上の注意		・授業中に他の受講生に迷惑となるような行為(私語、携帯電話の使用、飲食など)は厳に慎むこと。
		下記のメールアドレスまでメールを送ること。
終方法など		tsuchihasi@ic.daito.ac.jp
:#G/J/A/&C		研究室:板橋校舎2号館5階20529研究室
		オフィスアワーは時間割確定後に連絡する。
1		なし
2		なし
		なし
	章記試験 実技評価 ノポート評価 平常点評価 その他 主意	評価方法 割合(%) 筆記試験 100 実技評価 0 シポート評価 0 平常点評価 0 その他 0